

安心 安全 住み良いまち
こばり
コニ協だより

第 12 号

小針小学校区コミュニティ協議会
2015年3月発行

新潟市補助事業

小針の歴史探訪

明治二〇年六月一日

西蒲原郡下坂井輪村大字市左衛門郷屋に簡易科小市小学校として創立された。その後、明治三二年八月二十九日、新見村立小新尋常小学校と合併し、組合立小市小学校と改称。

さらに明治三五年二月二三日町村合併によって、坂井輪村小針小学校となり、昭和二九年の町村合併により新潟市に編入され、新潟市立小針小学校と改称する。
尚、旧校舎は瑞林寺西隣で開校し、昭和四〇年、現在地に移転した。また、現中庭に建つ「二宮尊徳像」は昭和八年に旧校舎で設置された銅像を移設した。

(新潟市立学校沿革略誌より一部抜粋)



● 点線で囲われた部分は昭和15年頃の旧校舎の全景で、
左側の河川は西川です。



コミ協「年を振り返り」

小針コミ協会長 岩脇 正之



どうとしている。近年の急激な人口減少、少子・高齢化を迎え、安心安全で健康な暮らしどまちづくりの課題への取り組みが地域コミ協に求められています。

一、行政の支援に限界があるため、地域コミ協の役割が増えている。

二、地域コミ協が主体性と自主性を持ち、安心安全なまちづくりを担うことが求められている。

三、地域コミ協は、地域の防災、防犯、防火、福祉、教育、環境美化などに取り組む必要がある。このことから、防災訓練や「こばりっ子新春かくし芸大会」など地域に密着した事業を行いました。しかし、小針地区の課題である福祉・子育て支援・防災対応がまだまだ不十分であり、地域に理解されない部分も数多くあります。

新潟市は平成二七年度より「にいがた未来ビジョン」を作成し、市民の安心安全・健康で暮らしがやすいまちづくりをスタートさせ、地域の活性化を図ります。皆様方のご協力を願っています。

尚、次年度より地域コミ協の位置づけ、役割等が自治基本条例で定められ、それに伴う財政支援も強化されます。

当コミ協においても、その条例の重大さに私をはじめ役員一同責任を痛感し、さらに、地域の活性化と健康で暮らしやすい「まちづくり」をより一層取り組みますのでご支援をお願いします。

自治会長・拡大役員会の報告

十一月二二八日第一回自治会長・拡大役員会議が開催され、各部会、事務局より主な内容を報告します。

(部会報告)

● **自治会長会** 小針コミ協だより第十一号の発行と区政懇談会の開催報告

● **防災防犯部会** 第三回小針地区合同防災訓練及び体験型安全教室の開催

● **福祉部会** 西区いきいきフリーアン（案）作成に参加した。

● **環境部会** 西区一斉クリーンデイに二七三名参加し、地域美化に努めた。

● **青少年健全育成部会** 小針納涼大会ステージ部門を担当し、盛況で終えた。

● **文化体育部会** 夏休み工作実験教室を開催した他、地域住民の体力向上を目的とした親子バドミントン教室を開催した。

(事務局報告)

● **西川左岸（小針側平島橋～小針橋）の遊歩道整備の工事調査着手報告と、同右岸（小新側平島橋～小新自治会入口）の整備についても要望した。**

● **小針地区二七年度の避難マップ作成について各自治会に協力を願った。**

● **「西区ささえ合いプラン（案）」、「地域包括ケアシステム」の地域対応について協力を求めた。**

● **尚、各部会、事務局報告について質疑応答し、了承された。**

区政懇談会の報告

十一月二二八日自治会長、役員、部会長が出席した、区政懇談会を真島西区長始め、関係各課長を迎えて、西区、小針地区の主な地域課題について意見交換を行った。

(報告と意見交換)

特色あるまちづくり事業のうち、一時避難場所にアピタ新潟西店が指定されたほか、小針小、中学校、西市民会館などに地震発生時の「地震自動開錠ボックス」設置などが報告された。

● **西区生活交通プラン（案）についてBRT導入後西区バス路線再編成の説明がされた。**

● **地域コミ協の活性化に向け、位置づけ、役割り等を自治基本条例等で明文化し、支援強化の説明がされ、地域住民の協力が要望された。**

● **小針地区を流れる西川右岸（小新側平島橋～小新自治会入り口）の遊歩道については、地域で要望があれば、県と協議に向け検討する回答を得た。**

● **尚、懇談会で地域課題について、意見交換を行い、適切に対応する回答を得た有意義な懇談会であった。**





第7回 こばりっ子 新春かくし芸大会

平成27年1月31(土)に西新潟市民会館
多目的ホールで開催されました。



こばりっ子新春かくし芸大会

青少年健全育成部

部会長 川瀬 恵子

この大会も今年度で七回目を迎えました。毎年出演を楽しみにしている団体や、お友達でチームを組んで参加してくれる子どもたちも増え、毎年継続することによって仲間の輪が広がっていくことを強く感じました。

インフルエンザの影響により、当日参加できなくなつた団体もありましたが、十三団体の方たちが会場を盛り上げてくれました。お兄さんやお姉さんに混ざつて一生懸命踊つている幼稚園児から小学生や中学生の本格的なダンス、自分達で作り上げた中学生の劇、ピアノやギター演奏、研究発表、合唱やゴスペル等、皆さん多彩な芸を披露してくれました。どの発表も素晴らしい、アンコールができるのが残念なくらいでした。

会場いっぱいに熱氣があふれ、地域の方たちや、子どもたち四〇〇余名の人々が見守る暖かいまなざしを感じ取ることのできる素晴らしいイベントとなりました。次回も地域のご支援ご協力を賜り、小針の地域力と絆を高める催しを企画します。



主な業務内容は、①相談業務、②権利擁護業務、③介護予防のお手伝い、④ケアマネジャーへの支援などになります。

中学校区と小針中学校区を担当地域としており、職員は主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士等の3職種の職員が配置され皆様方の相談に応じています。

また、地域で活動する民生委員の方々や自治会、コニ協とも連携し合いながら、見守り活動やお茶の間サロモンなどを共催し、地域で高齢者のみなさんを支える取組みを行っています。



地域包括支援センターの活動とは!!

新潟市地域包括支援センター

小新・小針センター長 平野 智也

当センターは、高齢者の皆さんのがいつまでも住み慣れた地域で生活することができますよう支援するため、新潟市が介護予防や相談窓口などの仕事を委託した機関です。新潟市ではこのセンターを日常生活圏内に一箇所づつ、計二七ヶ所設置しています。

地域包括支援センター小新・小針は小新

自治会の近況

小針青山上山自治会

会長 富沢 武司



当自治会は一五五世帯規模ですが、住民の皆様方の生活環境への協力に感謝の一言です。自治会近況紙面にて改めてお礼申し上げます。

話は変わりますが、私も創設に係わりました小針コミ協は、平成十八年十九自治会と、小針小学校区内の十八諸団体の構成により設立されました。小針地区は教育を始め、生活環境に恵まれた土地柄であるにも係わらず、もう一つ何かが足りない、活気がないと感じられます。コミ協の地域活性化提案のみでなく、住民の皆様方も積極的に意見を述べ、安心安全なまちづくりに協力願います。

小針自治会

会長 赤原 一郎



当自治会は田園風景の残る地域で専業農家も多くいましたが、市街化が進み宅地開発され現在、五百世帯を超える自治会です。

役員8名で地域防災や、今後の自治会のあり

方など話し合い対応しています。

なお、数多くの自治会課題を抱えておりますが役員一同、並びに自治会の皆様方のご協力を得ながら、「安心安全」な住みよいまちづくりを取り組んでいます。

空き家活性化モデル事業指定を受けて

小新第二自治会 副会長 辻山 照榮

近年、全国的に核家族化や少子高齢化に伴い、ともに後継者不足、転出等により空き家が増加してしまいます。その中には管理不十分な建物が多く、隣近所住民の安心安全な生活環境が悪くなり、放火や不審者の出入り等の犯罪が発生する恐れがあります。また、ゴミ捨て場と化し、環境面でも問題があります。

新潟市では空き家を資源とした「まちづくり」や「地域」「ミニユーニティ」の形成」を図るために、モデル事業として「空き家の活用」や「空き家の跡地活用」を支援するため「地域提案型空き家活用モデル事業」を創設しました。

当自治会では、これらの課題に対応するため、町内に存在する空き家の実態調査に取り組み、空き家所有者と有効活用について話し合い「安心・安全なまちづくり」に向けたモデル事業に応募しました。



主な事業内容

1. 空き家マップの作成
2. 空き家、跡地の活用計画の作成
3. 空き家、跡地の地域ルールの作成

コミ協事務局だより (11月～3月)

《主催・共催実施事業等》

- 11月10日 体験型安全教室開催(防災防犯部会)
小針小学校1年生、関係者約130名参加
- 11月15日 「こばりコミ協だより」第11号発行(事務局)
- 11月28日 自治会長・拡大役員合同会議開催(事務局)
- 11月28日 区政懇談会開催(西区地域課)

- 12月13日 ゴミ減量リサイクル研修会(環境部会)15名参加
- 12月13日 元気いきいき教室開催(福祉部会)32名参加
- 1月29日 コミ協拡大役員会開催(事務局)
- 1月31日 こばりっ子新春かくし芸大会(青少年健全育成部会)出演者13組参加

《今後のおもな予定》

- 3月20日 平成27年度 コミ協各部会の事業計画・予算(案)検討会開催(事務局)
- 3月28日 自治会長・役員合同会議開催(事務局)

編集後記

年度末を迎え、小針コミ協一年を振り返っての成果と課題及び自治会長会、拡大役員会の内容、西区長始め関係課長を迎えた区政懇談会の内容を掲載しました。

次年度においても、地域課題の対応、情報等を誌面に反映いたしますので、皆様方のご意見、ご投稿をお待ちしています。

(連絡先 前田事務局長 TEL・FAX 266-1851)